

予算決算常任委員会報告

令和5年6月23日

ただ今から、予算決算常任委員会の委員長報告を行います。

令和5年6月12日の午前9時57分から美浜町議会全員協議会室において委員12名及び議長の出席のもと本委員会を開催し、6月6日に本委員会に付託されました議案9件の審査を行いました。

当日は説明のため、町長、副町長、教育長、両統括幹、各課長、生涯学習推進課課長補佐の出席を求めました。

また、職務執行のため議会事務局長を出席させました。

以下、本委員会で審査された主な点について申し上げます。

議案第36号 専決処分の承認を求めることについて

(令和5年度美浜町一般会計補正予算(第1号))

総務課長より説明を受けた後、質疑に入りました。

質疑：今回の新型コロナワクチン接種の対象は5歳以上の町民全員が対象となっているのか。

回答：今回の接種の対象は、65歳以上の方と基礎疾患を有する方および医療従事者であり、9月以降には5歳以上の接種が始まる。

質疑：5類感染症になったことにより、コロナに対する意識が薄れ接種率が低くないのか。

回答：当初、65歳以上の方は90%接種していたが、現在は39%程度の予約および接種の状況である。

質疑：接種率が低くなった原因は何か。

回答：5類感染症になったことにより、コロナに対する意識が変わったことと発熱や倦怠感等の副反応が出るため、接種を控える人がいる。

質疑：5類感染症になったことにより、医療機関の対応はどうなるのか。

回答：医療機関ごとに違うが、基本的に発熱の方については、従来どおり連絡をもらってから来てもらっている。また、医療費についても一部負担金をもらっている。

議案第37号 専決処分の承認を求めることについて

(令和5年度美浜町一般会計補正予算(第2号))

総務課長より説明を受けた後、質疑に入りました。

質疑：子育て世帯生活支援特別給付金を受給するために、申請は必要なのか。

回答：申請は不要である。

質疑：電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金を受給するために、申請は必要なのか。

回答：こちらの方は確認が必要で、審査した上で給付となる。

質疑：対象世帯数はどのように算出したのか。

回答：同様の給付が令和3年および令和4年にあったため、その実績を基に今回

算出した。

議案第40号 令和5年度美浜町一般会計補正予算（第3号）

総務課長より説明を受けた後、質疑に入りました。

<議会費から総務費>

質疑：「チョイソコみはま」の予約が取れないとの話を聞くが、利便性を考えて運行車両の台数を増やす考えはないのか。

回答：現在2台で運行しており、一部、予約時間を変更していただいた方もいるが、ほとんどの方が予約を取れている状態である。まだ始まったばかりであるが、いろんなご意見をいただき、利便性の良いものにしていきたい。

意見：実証実験中なので実態をよく調べて、本運転になるまでに台数を増やす等苦情が出ないように対応してもらいたい。

質疑：「チョイソコみはま」がゲンキーやアオキに停車出来ない理由は何か。

回答：スポンサー制度を導入しており、アオキやゲンキーにスポンサーになってもらえるようお願いに行ったが、現時点で難しいとの回答をいただいている。

質疑：スポンサー料を取る必要があるのか。

回答：スポンサー料を取っていない自治体もあるが、本町では地域の中で公共交通を持続的に運営していくことも大きな課題であり、事業者からスポンサー制度を提案いただき取り入れた。スポンサーになるメリットとして、車両の側面にスポンサー名を入れて宣伝している。また、会員向けのチラシや広報誌でもスポンサーを宣伝する予定である。

質疑：今後もスポンサー料を取るのか。町民の利便性が第一ではないのか。

回答：今後については、町民等のいろんな意見を聞きながら、実証の期間も含め新たな方向性を探りながら改善すべきところは改善する等、地域公共交通会議の中で検討していきたい。

意見：課題が発生したら後回しにせず、その都度改善してもらいたい。

質疑：町政70周年記念事業のプロモーション映像や職員採用プロモーション動画はホームページ等で公開するのか。

回答：現在、職員採用プロモーション動画はホームページ等で公開を予定しているが、町政70周年記念事業のプロモーション映像については記念式典での放映を予定している。

質疑：町政70周年記念事業のプロモーション映像も記念式典時のみの公開はもったいないので一般公開してはどうか。

回答：一般公開については前向きに検討したい。

質疑：庁舎改修事業の庁舎トイレ改修工事200万円の内容は何か。

回答：庁舎トイレ等にベビーベッドやベビーチェア等を整備する予定でいる。

意見：庁舎改修事業においては特に駐車場等の配慮を来訪者目線で考えて検討し

てもらいたい。

質疑：公共交通機関利用促進事業200万円の事業内容は何か。

回答：具体的には決まっていないが、北陸新幹線敦賀開業を記念したイベントを福井大学と連携して実施したいと考えている。

質疑：DX職員研修業務委託料70万円の対象者は誰か。

回答：対象者は補佐級とDX推進委員でデジタル技術や知識向上につながる内容となっている。

質疑：エネルギー環境教育体験館運営事業の施設整備工事3,248万9千円の内容は何か。

回答：きいばすの交流ルームに断熱と再エネのモデルルームを作り、カーボンニュートラルの学習に資する体験型展示を整備する。

質疑：若者世帯住宅取得支援事業補助は新築に対しての補助なのか。

回答：他の住宅補助制度と被らない、住宅購入又は建築に対しての上限100万円の補助である。

質疑：対象となる世帯の条件はなにか。

回答：夫婦ともに39歳以下の若者夫婦世帯であって、中学生以下の子どもと同居している子育て世帯である。中学生以下の子どもがいない場合は、建築時に町内業者を利用する場合は対象となる。

質疑：みはまシナプスプロジェクト事業の委託であるが、会議のメンバー構成はどうなっているのか。

回答：福井大学の教授や観光等の有識者等で構成されている。

質疑：そのコンセプトの中に美浜町は食材の宝庫とあるが具体的にどうか。

回答：海、山、川、湖があり、量的には少ないかもしれないがいろいろな食材があるということで食材の宝庫と認識している。

質疑：みはまシナプスプロジェクト事業の学びを軸とした次世代まちづくり業務委託の委託先はどこか。

回答：業務内容は小中学生を対象にした美浜塾の運営や企画コーディネート等で、委託先については、募集を行いプロポーザル等で決定したいと考えている。

質疑：学びを軸とした次世代まちづくり業務委託料2,282万5千円は必要あるのか。

回答：運営していく中で、行政だけではできない部分がある。全国には、学びをまちづくりに取り入れている自治体は多くあり、そこに関わっている事業者の実績や経験値を活かしたいと考えている。

質疑：ケーブルテレビ施設更新事業で何の設備を撤去するのか。

回答：3期エリアの一部と4期エリアの電柱間の幹線等を撤去する。

質疑：音声告知受信端末機の回収はどうなっているのか。

回答：各家庭への引込線の撤去が終わったので、受信端末機の撤去・回収に入れる見込みとなっている。回収に係る詳しい内容が決まり次第、お知らせする。

質疑：省エネ家電買い換え促進事業補助について、冷蔵庫とエアコンの台数に制限はあるのか。

回答：台数に制限はないが、1年度内に1世帯当たり1回で上限5万円を考えている。

質疑：予算1,300万円の算出方法は何か。

回答：耐用年数・使用年数等により、毎年300世帯が買い換えすると予想し、上限5万円の補助を受ける世帯が200世帯、3万円の補助を受ける世帯が100世帯で合計1,300万円を計上している。

質疑：申請するにあたり何が必要なのか。

回答：リサイクル券の写しや省エネ基準達成率が100%以上であることが確認できる書類等が必要である。

意見：申請をもっと簡単に書類審査ができるようにしてもらいたい。

<民生費から商工費>

質疑：物価高騰に係る子育て世帯応援事業の子育て世帯応援商品券は町内でしか利用できないのか。

回答：今までと同様、町内の120事業者を対象としている。

質疑：こどものあそび場づくり事業の基本計画策定業務委託料264万8千円の内容は何か。

回答：基本方針、場所や施設の決定、遊具計画、概算事業費等の基本計画を策定する委託料である。

質疑：こどものあそび場の場所は決まっているのか。

回答：現在、場所は決まっていないが今後、子ども・子育て会議等で意見を聞きながら決めていきたい。基本は屋内の遊び場で子どもと保護者のみならず高齢者をはじめ、町民同士がふれ合える施設を考えている。

質疑：保育園いきいきコネクト事業の主な内容は何か。

回答：保育園の登降園の管理や緊急メール等のシステム導入やWi-Fiの整備、ICTのシステムを使うために必要な機器の購入である。

質疑：儲かるふくい型農業総合支援事業で現在の美浜町の農業に明るい兆しは見えているのか。

回答：水稻に関しては、昨年3月から若手2人が組んだ形で会社をつくり事業を実施している。水稻だけでなく園芸の方も取り組んでいる。

質疑：高齢化や後継者等の問題をどう考えているか。

回答：若手がしっかり経営することで明るい展望が見えると考えている。

質疑：現在の町内の農業状況はどうなっているのか。

回答：水稻に関しては集約が進んできて、担い手に耕作面積が集まってきているが、担い手の高齢化が進んでいるため、今後については町内の水田を守れるか厳しい状況である。町としては新規就農者に手厚い補助を行い、勢いをつけてあげたいと考えている。

- 質疑：有害鳥獣対策事業に関し、ニホンザルを駆除する有効な対策はあるのか。
- 回答：美浜町の猟友会とも相談し、専属的に人を雇って巡回するだけでなく、山中腹まで入って完全に追い払うと効果があると考えている。
- 意見：猿の頭数は増えているので覚悟を決めて徹底的に駆除をしてもらいたい。
- 質疑：農業人材育成拠点推進事業で教育カリキュラム作成業務委託料1,001万4千円を作成する理由は何か。
- 回答：人材育成拠点施設は現在すでに稼働しているが、そこでの研修を今までの経験等を踏まえて、今後対外的に活用出来るよう取り組んでいくためのカリキュラム作成と考えている。
- 質疑：わかさ美浜町森づくり推進事業600万円の財源は何か。
- 回答：森林環境譲与税の基金を充てる予定である。
- 質疑：森林整備管理工事の内容は何か。
- 回答：耳川の河川区域にある危険木の伐採等である。
- 質疑：へしこブランド推進団体補助の対象は組合なのか。
- 回答：補助に関しては、組合で考えている。
- 質疑：観光総務費のサマーフェスティバル協賛金300万円であるが、昨年のサマーフェスティバルにどのぐらいのお金が使われたのか。
- 回答：総額で約680万円。その内花火に150万使っている。
- 意見：協賛金を増やして花火大会の規模を大きくしてもらいたい。
- 質疑：若狭美浜観光PR事業の観光案内看板設置工事1,048万円の内容は何か。
- 回答：観光看板の張替工事及び設置工事、また美浜町レイクセンターへの誘導看板を7枚設置する。
- 質疑：電池推進遊覧船太陽光システム導入業務委託は2隻目の船が対象なのか。
- 回答：現在建造中の電池推進遊覧船2隻目のシステムである。
- 質疑：1隻目と2隻目で業務委託を別々に契約する必要はあるのか。
- 回答：国のエネルギー構造高度化・転換理解促進事業補助金を受けての事業であり、交付決定が遅れたことにより別々の発注になったためである。
- 質疑：電池推進遊覧船スタンスラスタ整備工事費197万7千円であるが、これは何なのか。
- 回答：栈橋接岸のための横移動する装置であり、1隻目も追加で整備し、2隻目も必要ということで予算計上した。

<土木費から教育費>

- 質疑：除雪対策費の道路除排雪機械購入補助金は何に対して補助するのか。
- 回答：町道の除排雪業務を行う業者を対象に除雪機を購入する場合の補助金である。
- 質疑：地域づくり拠点化整備計画調査設計業務委託料437万8千円は必要あるのか。

回答：道の駅を整備するにあたり、美浜地区都市再生整備計画を立てた上で補助金をもらっているため、評価して報告する必要がある。

質疑：評価は専門業者が行うのか。

回答：計画を策定した株式会社サンワコンが評価を行う。

質疑：町営住宅改修事業の小倉新住宅は何棟解体するのか。

回答：令和5年度は小倉新住宅を3棟解体する計画となっている。

質疑：解体した後の更地の使い道は決まっているのか。

回答：今現在、町の計画では一つの選択肢として分譲地と考えている。

質疑：防災情報伝達システム管理事業の備品購入費は何を購入するのか。

回答：各区長に配布している戸別受信機や防災アプリの入力端末であるタブレットの予備機を2台購入する。

質疑：河川水位計設置事業の水位計を設置する場所は決まっているのか。

回答：町内8か所に水位計を設置する計画であるが、今後詳細に打合せを行い設置場所を確定させたい。

質疑：水位計は防災の意味で必要なのか。

回答：水害から地域を守り、町民の安全・安心を確保するために水位計は必要であると考えている。

質疑：美浜『地域愛』フィールドトリップ事業とは何か。

回答：町内の小中学生に美浜の新たな魅力を見て、知って、学んでもらう機会を創出するものである。レインボーラインやレイクセンター、電池推進船等の見学機会を設けたいと考えている。

質疑：東地区の放課後児童クラブは佐田のふれあい会館を利用しているが、手狭でトイレの数も少ないため不便である。今後、トイレの数を増やす予定はないのか。

回答：非常に手狭でトイレで人が集中することも確認している。今後、場所の移設も視野に入れて考えていく。

質疑：歴史文化館活用事業82万4千円は何を購入するのか。

回答：来館者に美浜町の紹介や歴史文化を知ってもらうための映像を流すために、玄関に65インチ規模のモニターの購入を考えている。

意見：美浜町を訪れた人が町の歴史を知る場所が少ないため、事業費を増やして計画に力をいれてもらいたい。

質疑：北前船日本遺産登録にむけての現在の状況はどうなっているのか。

回答：昨年度から取組みを始め、北前船交流拡大機構と協議をしながら、50番目の登録をめざし、順次調査を進めている状況である。今後、関係集落の機運醸成や町歩き等のルート整備も含めて考えている。

意見：先を見越して事前の準備をしっかりとってもらいたい。

質疑：全国市町村交流レガッタ事業の優勝チームの下諏訪までの移動手段は何か。

回答：今年については、バス1台に40名乗車して移動する予定である。

意見：遠距離でもあり、余裕を持ってバス2台にしてもらいたい。

＜歳入関係全般＞

質疑はありませんでした。

議案第41号 令和5年度美浜町簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）

上下水道課長より説明を受けた後、質疑に入りました。

質疑はありませんでした。

議案第42号 令和5年度美浜町集落排水処理事業特別会計補正予算（第1号）

上下水道課長より説明を受けた後、質疑に入りました。

質疑：浄化槽設置工事の内容は何か。

回答：佐田集落排水区域内に合併処理浄化槽の設置を行う。

質疑：污水管を布設せずに合併処理浄化槽を設置する理由は何か。

回答：污水本管までの距離が遠く、高低差も大きいことから合併処理浄化槽の設置を行う。

議案第43号 令和5年度美浜町公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）

上下水道課長より説明を受けた後、質疑に入りました。

質疑：污水管渠布設工事費376万2千円の内容は国道27号線のマンホール蓋取替えだけなのか。

回答：国道27号線の改良工事に伴うマンホール蓋交換調整工事4箇所110万円と木野地区の下水道管布設箇所改修工事266万円2千円を予定している。

議案第44号 令和5年度美浜町産業団地事業特別会計補正予算（第1号）

産業政策課長より説明を受けた後、質疑に入りました。

質疑：分譲価格を1平方メートルあたり1万3千円から1万2千円にしたことにより産業団地売払収入が減るが福井県に返還するお金も安くなるのか。

回答：安くなることはない。

議案第45号 令和5年度美浜町住宅団地事業特別会計補正予算（第1号）

土木建築課長より説明を受けた後、質疑に入りました。

質疑：現在の住宅団地整備の状況と今後の計画はどうなっているのか。

回答：現在、美し野住宅団地の次期団地整備として金山で団地整備を進めている。今後については、スマートタウンを見越した、大規模な住宅団地の整備計画の計画を進めている。また、整備場所については耳、南、東の3地区をぐるぐる回っていくような計画が妥当ではないかと考えている。

意見：今後、団地整備をするのであれば30区画は取れるように計画をしてもらいたい。

議案第46号 令和5年度美浜町上水道事業会計補正予算（第1号）

上下水道課長より説明を受けた後、質疑に入りました。
質疑はありませんでした。

以上の審査を終え、委員会採決を行いました結果を報告いたします。

議案第36号 専決処分の承認を求めることについて

（令和5年度美浜町一般会計補正予算（第1号））

は全員賛成をもって承認することに決しました。

議案第37号 専決処分の承認を求めることについて

（令和5年度美浜町一般会計補正予算（第2号））

は全員賛成をもって承認することに決しました。

議案第40号 令和5年度美浜町一般会計補正予算（第3号）

は賛成多数をもって承認することに決しました。

議案第41号 令和5年度美浜町簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）

は全員賛成をもって承認することに決しました。

議案第42号 令和5年度美浜町集落排水処理事業特別会計補正予算（第1号）

は全員賛成をもって承認することに決しました。

議案第43号 令和5年度美浜町公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）

は全員賛成をもって承認することに決しました。

議案第44号 令和5年度美浜町産業団地事業特別会計補正予算（第1号）

は全員賛成をもって承認することに決しました。

議案第45号 令和5年度美浜町住宅団地事業特別会計補正予算（第1号）

は全員賛成をもって承認することに決しました。

議案第46号 令和5年度美浜町上水道事業会計補正予算（第1号）

は全員賛成をもって承認することに決しました。

以上のおり審査を終了し、午後3時20分本委員会を閉会しました。

これをもって、予算決算常任委員会の委員長報告を終わります。